

令和元年度 事業報告書



一般
財団法人

国土計画協会

1. 調査研究事業

(1) 新たな国土・広域計画に関する研究プラットフォームの構築

次代の国土・広域計画を担うと期待される若手の研究者、行政官などで構成される常設のプラットフォームとして「新たな国土・広域計画勉強会」（座長：瀬田史彦東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授）を令和元年12月に立ち上げました。

令和元年度は、国土交通省で検討が進められている長期展望作業を踏まえながら、人と国土の将来像について勉強会で検討すべきテーマ等について議論を行いました。（計4回開催）

(2) 「地球村創生ビジョン」策定に関する調査研究

今後の国土政策を展望するにあたり、地球温暖化をはじめ、国境を超えて地球規模で取り組まなければならない課題に対し、我が国がどのような役割を果たしていくべきか、という視点に立って、人と自然が共生する社会など日本の強みを生かしながら地球規模での連携を可能にする「地球村」の創生を目指すことを狙いとして、令和元年9月に「地球村ビジョン策定委員会」を設置しました。

同委員会では、創生を目指す「地球村」の理念や内容、その創生を促す契機となる地球プロジェクトとして学界等で検討が進められている「国際リニアコライダー（ILC）」を位置づけることなどを柱とした「地球村創生ビジョン」をとりまとめました。

1) 委員会の構成（※肩書は設置当時）

- ① 委員長 伊藤 滋氏（（一財）国土計画協会会長）
- ② 座 長 増田寛也氏（（株）野村総合研究所顧問）
- ③ 委 員 内館牧子氏（脚本家、作家）
大滝精一氏（学校法人至善館理事）
寺島実郎氏（（一財）日本総合研究所会長）
藤井 健氏（（株）東急総合研究所顧問）

2) 委員会等開催経緯

- ① 「地球村ビジョン策定委員会（仮称）」立ち上げに係る勉強会（2回開催）
 - ・ 開催日 令和元年7月30日（火）・8月23日（金）
 - ・ 議 題 「地球村ビジョンのコンセプト概要及び話題提供、委員会に向けた論点・準備する資料等について」
- ② 「地球村ビジョン策定委員会」（3回開催）
 - ・ 開催日 令和元年9月29日（木）・10月9日（水）・11月28日（木）
 - ・ 議 題 「地球村創生ビジョンについて」

(3) 国土計画及び地方計画、地域間交流等に関する調査研究

以下をテーマにした調査を実施しました。

- 1) アジア諸国の国土・地域計画、社会資本整備の現状・課題に関する調査研究
- 2) 空き地・空き家を活用した数地統合の可能性に関する調査研究

(4) 高速道路等の利用推進等に関する調査研究

以下をテーマにした調査を実施しました。

- 1) 高速道路経営の基本情報の分析
- 2) 高速道路会社事業調査

(5) 戦後のわが国の国土計画及び地方計画の系譜に関するオーラルヒストリーによる調査研究を実施しました。

(6) 国土政策ライブラリー構築に向けて国土政策関係資料の収集、整理を行いました。

(7) リニア新幹線開通等のモビリティ革命の進展を見据えた国土・都市戦略の実現を検討する「リニア・モビリティ革命と都市・地域フォーラム」（事務局（一社）エコまちフォーラム）に参画・協力しました。

2. 普及啓蒙事業

(1) 「地域づくり表彰」及び「地域づくり全国交流会議」の開催

「地域づくり表彰」は、創意と工夫を活かした個性的な地域づくりに顕著な功績があった優良な取り組みを表彰する制度で、昭和59年から国土交通省（国土庁）及び全国地域づくり推進協議会が主催して実施されてきました。

令和元年度から当協会も主催者となり、「国土計画協会会長賞」の授与及び審査会への参加を開始しました。

また、表彰式に併せて、新たな取り組みとして「地域づくり全国交流会議」を開催しました。

【共同主催：国土交通省、全国地域づくり推進協議会、（一財）国土計画協会】

1) 表彰結果

24都道府県から37事例の応募があり、審査会の審査を経て8団体が表彰された。

なお、国土交通大臣賞は、「NPO法人日高わのわ会（高知県高岡郡）」、また、国土計画協会会長賞は、「NPO法人今庄旅籠塾（福井県南条郡南越前町）」が受賞しました。

2) 令和元年度「地域づくり全国交流会議」の開催

① 開催日 令和元年11月28日（木）

② 開催地 東京都内

③ 会議概要 ・基調講演

「地域づくり活動において生産性を上げるためには？」

講師：デービッド・アトキンソン氏（小西美術工芸社代表取締役社長）

・パネルディスカッション

地域づくり活動の促進につながる活動の実践例や地域の課題解決に向けた方策等を表彰審査会委員（5名）と受賞団体代表者（5名）で議論

④ 参加者 約150名

(2) 「国土計画に関する講演会」の開催

「国土計画に関する講演会」を「現代ドイツの広域連携と圏域形成の潮流：我が国の国土・都市計画への示唆」テーマで開催しました。

- 1) 開催日 令和元年9月17日（火）
- 2) 開催地 東京都内
- 3) 講 師 瀬田史彦氏（東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授）
- 4) 参加者 約100名

(3) 「国づくりシンポジウム」の開催

第32回「国づくりシンポジウム」を門真市と共に次のとおり開催しました。

【主催：門真市、（一財）国土計画協会、後援：摂南大学、京阪ホールディングス（株）】

- 1) 開催日 令和2年1月23日（木）
- 2) 開催地 大阪府門真市内
- 3) テーマ 公共施設マネジメントとまちづくり
ーこれからの公共空間、エリアイノベーションー
- 4) 参加者 約170名

(4) 永平寺町シンポジウムの開催

永平寺町シンポジウム「禅からZENへー令和時代の新しいまちづくりを考えるー」を共催しました。

【主催：永平寺町、共催：（一財）国土計画協会、後援：福井県、大本山永平寺奉賛会】

- 1) 開催日 令和元年7月27日（土）
- 2) 開催地 福井県永平寺町内
- 3) 参加者 約200名

(5) 「リニア・モビリティ革命と都市・地域フォーラム」の地方シンポジウム開催への協力

「自動運転やMaaSを組み込んだ新たなモビリティシステムの導入についてのシンポジウムー新たなモビリティシステムを構築するための課題と方策ー」の開催に協力しました。

【主催：（一社）エコまちフォーラム、後援：栃木県、宇都宮市、協力：（一財）国土計画協会】

- 1) 開催日 令和元年11月18日（月）
- 2) 開催地 栃木県宇都宮市内
- 3) 参加者 約110名

(6) 国土強靱化実務セミナー等の開催

「国土政策やまちづくりに関するセミナー」を次のとおり開催しました。

- 1) 国土強靱化実務セミナー【主催：京都府、（株）時評社、（一財）国土計画協会】
 - ① 開催日 令和元年5月14日（火）
 - ② 開催地 京都府京都市内
 - ③ テーマ 大規模災害に備え、強い地域づくりを目指して
 - ④ 参加者 約220名
- 2) モビリティセミナー2019【主催：福山市、（株）時評社、（一財）国土計画協会】
 - ① 開催日 令和元年10月3日（木）
 - ② 開催地 広島県福山市内
 - ③ テーマ 地方版図柄入りナンバープレートを活かしていくために
 - ④ 参加者 約180名
- 3) 浜松ウエルネスフォーラム【主催：浜松市、（株）時評社、（一財）国土計画協会】
 - ① 開催日 令和2年2月18日（火）
 - ② 開催地 静岡県浜松市内
 - ③ テーマ 予防・健幸都市浜松実現に向けて
 - ④ 参加者 約200名

3. 地域の取組に対する支援事業

(1) 高速道路利用・観光・地域連携推進プラン支援事業

高速道路等を利用した地域連携推進による地域活性化や観光振興に関する地域の取組み等を支援する標記事業を実施しました。

1) 令和元年度支援事業

平成28・29・30年度に支援を決定した8団体に対する継続支援を行うとともに、現地調査を実施しました。

【平成28年度支援決定団体及びプラン内容①】

- ① 団体名 江名の町復興推進協議会（福島県いわき市）
- ② 内 容 遠洋漁業の衰退、東日本大震災の津波被害により、漁港の機能が失われ、単なる避難港になってしまった「港町江名」を、地元の「おばちゃん」とライダーのコラボレーションにより再生させるプラン。
- ③ 現地調査 令和元年10月11日（金）～10月12日（土）

【平成28年度支援決定団体及びプラン内容②】

- ① 団体名 西の鯖街道協議会（福井県おおい町）
- ② 内 容 2つの国定公園を有し、心身の癒しに結びつく地域資源を豊富に有する西の鯖街道エリアにおいて、「ふるさと原風景体験の街道」の実現を目指し、体験観光資源のブラッシュアップ、観光情報ツールの整備を図るプラン。
- ③ 現地調査 令和元年12月12日（木）～12月13日（金）

【平成29年度支援決定団体及びプラン内容①】

- ① 団体名 多賀城・七ヶ浜商工会（宮城県多賀城市、七ヶ浜町）
- ② 内 容 冬も雪が降らないなど一年中天候に恵まれている特性を活かし、マリンスポーツを軸としたアクティブで未来志向の取り組みにより、さらに新しい地域価値の創造を目指すプラン。

【平成29年度支援決定団体及びプラン内容②】

- ① 団体名 にいがた庭園街道ネットワーク（新潟県村上市）
- ② 内 容 国道290号とその沿線に存在する新潟の豪農・豪商等が作り上げた「伝統建築」、「日本庭園」と美しい景観を有する温泉地を結びつけた観光コースを確立し、新たな交流や観光資源の発掘を通じて地域価値の向上を図るプラン。

【平成29年度支援決定団体及びプラン内容③】

- ① 団体名 笠岡商工会議所（岡山県笠岡市）
- ② 内 容 高速道路を活用しながら、備中・備後地域（広島県尾道市～岡山県新見市）に点在する麺文化と、尾道、鞆の浦、倉敷美観地区、備中松山城などの観光資源との連携を図り、高速道路軸上に新たな観光価値を創造することを目指すプラン。

【平成30年度支援決定団体及びプラン内容①】

- ① 団体名 あぶくまロマンチック街道構想推進協議会（福島県川内村）
- ② 内 容 国道399号（通称あぶくまロマンチック街道）を観光の軸として、大パノラマの星空や自然、郷土料理を活かした交流人口の拡大、伝統料理の継承、人づくりを行うプラン。

【平成30年度支援決定団体及びプラン内容②】

- ① 団体名 公益社団法人やまなし観光推進機構（山梨県甲府市）
- ② 内 容 山梨県内に点在する温泉地をネットワーク化し、東京圏などから高速道路を利用することにより、手軽に銭湯感覚で各地の温泉に親しんでもらうことを柱とした温泉地の観光振興と地域活性化を目指すプラン。
- ③ 現地調査 令和2年3月11日（水）～3月12日（木）

【平成30年度支援決定団体及びプラン内容③】

- ① 団体名 NPO法人シクロツーリズムしまなみ（愛媛県今治市）
- ② 内 容 インバウンド観光の拡大等旅行形態の変化を念頭に、しまなみ海道沿線の「重点道の駅」等との連携による情報発信等の強化を目指すと共に、サイクリストが安全で快適に周遊できる環境を地域と地域住民が構築することで、自転車の聖地のブランディング強化、個性豊かな活気のある地域創生を目指すプラン。
- ③ 現地調査 令和元年5月30日（木）～5月31日（金）

2) 令和元年度の募集及び支援事業の決定

令和2年度から支援する団体については、「高速道路利便増進事業等検討委員会」(委員長：奥野信宏氏(公益財団法人名古屋まちづくり公社上席顧問名古屋都市センター長))の審査を経て、以下の3団体に決定しました。

【令和元年度支援決定団体及びプラン内容①】

- ① 団体名 一般社団法人小城市観光協会(佐賀県小城市)
- ② 内 容 2018年の小城スマートIC開設により都市圏からのアクセスが向上したことを活かし、景勝地「清水の滝」周辺の集客事業及び「清水鯉料理」のブランド化等を展開するプラン。

【令和元年度支援決定団体及びプラン内容②】

- ① 団体名 のせでんアトライン妙見の森実行委員会(兵庫県川西市、猪名川町・大阪府豊能町、能勢町)
- ② 内 容 のせでん沿線の一市三町における芸術祭の開催などの広域的な活動により培われた公民連携の取組みを基礎に、高速道路と鉄道の連携を図りながら、アートを活かしたブランディングを中心に新しい地域像や共同体のイメージを作り出すことを目指すプラン。

【令和元年度支援決定団体及びプラン内容③】

- ① 団体名 岩手山サービスエリア周辺観光推進協議会(岩手県八幡平市)
- ② 内 容 東日本高速道路(株)との連携により、岩手山SAのゲートウェイ機能の強化、活用を図りながら、新たな広域周遊観光を創造することにより地域活性化を目指すプラン。

(2) 地域連携推進団体協議会に対する支援事業

本協議会は、「観光資源活用トータルプラン」受賞団体及び「高速道路利用・観光・地域連携推進プラン」の採択団体並びにその関係者との情報交換、情報共有の場を創出し、地域相互の交流と親睦を深め、会員の事業推進に資することを目的として平成27年度に設立されました。

当協会では、協議会活動に対する支援を行っており、令和元年度は以下の活動について、支援を行いました。

1) 定期総会

- ① 開催日 令和元年7月10日(水)
- ② 開催地 長崎県長崎市内
- ③ 参加団体数 24団体

2) 現地見学会

- ① 開催日 令和元年7月11日(木)～12日(金)
- ② 開催地 長崎県(外海潜伏キリシタン関連遺産等)
- ③ 参加者数 40名

3) 支援期間満了後のフォローアップ

【第1回】

- ① 実施日 令和元年10月29日（火）～30日（水）
- ② 対象会員 NPO法人法人東北みち会議【平成25～27年度支援】
- ③ プラン名 秋田・岩手「道の駅」横軸交流プラン
- ④ 対象地域 秋田県潟上市～岩手県宮古市

【第2回】

- ① 実施日 令和元年11月5日（火）～6日（水）
- ② 対象会員 NPO法人浜名湖観光地域づくり協議会【平成25～27年度支援】
- ③ プラン名 浜名湖SAを交通結節点にした地域振興事業
- ④ 対象地域 静岡県浜松市 他

【第3回】

- ① 実施日 令和2年2月5日（水）～7日（金）
- ② 対象会員 北十勝広域観光連携推進協議会【平成28～30年度支援】
- ③ プラン名 短編映画配信による地域活性化事業
- ④ 対象地域 北海道新得町、鹿追町、上士幌町

【第4回】

- ① 実施日 令和2年3月2日（月）～3日（火）
- ② 対象会員 吉野大峯・高野観光圏協議会【平成26～28年度支援】
- ③ プラン名 自動車道開通を契機とした奈良県南部地域の観光ブランド力強化・発信事業
- ④ 対象地域 奈良県吉野町、和歌山県高野町 他

4. 刊行物発行事業

(1) 機関誌「人と国土21」の発行

機関誌「人と国土21」（編集協力：国土交通省）を隔月発行しました。
なお、各号の特集企画は次のとおりです。

- 1) 令和元年 5月号 「地価公示50周年～日本の地価を振り返る～」
- 2) 令和元年 7月号 「奄美法及び小笠原法の延長と今後の振興開発」
- 3) 令和元年 9月号 「スーパー・メガリージョン構想」
- 4) 令和元年11月号 「人口減少時代における土地・国土の管理」
- 5) 令和 2年 1月号 「国土形成計画（広域地方計画）について」
- 6) 令和 2年 3月号 「G空間社会～Society5.0の社会実装～」

(2) 国土利用計画法関連として「国土利用計画法令規集」、「国土利用計画法啓発のための広報リーフレット」の発行、販売を実施しました。

5. 評議員会・理事会の開催

(1) 評議員会の開催

令和元年度の評議員会の開催状況は次のとおりです。

1) 第110回評議員会（定時）

- ① 日 時 令和元年6月25日（火）
- ② 場 所 （一財）国土計画協会・会議室
- ③ 議案等

【議決事項】

第1号議案 平成30年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）について

【報告事項】

- 1. 平成30年度事業報告について
- 2. 平成30年度公益目的支出計画実施報告書について
- 3. 平成31年度事業計画について
- 4. 平成31年度収支予算について

(2) 理事会の開催

令和年度の理事会の開催状況は次のとおりです。

1) 第184回理事会（通常）

- ① 日 時 令和元年6月7日（金）
- ② 場 所 （一財）国土計画協会・会議室
- ③ 議案等

【議決事項】

第1号議案 平成30年度事業報告等について

第2号議案 平成30年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）等について

第3号議案 平成30年度公益目的支出計画実施報告書について

第4号議案 第110回評議員会（定時）の招集の決定について

【報告事項】

代表理事（会長、理事長）及び業務執行理事（専務理事）の業務報告について

2) 第185回理事会（通常）

① 日 時 令和2年3月31日（火）

② 議案等

【議決事項】

第1号議案 令和2年度事業計画について

第2号議案 令和2年度収支予算について

※新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条及び定款第38条第1項によるみなし決議

6. 会員の状況

(1) 普通会員	33会員	(平成30年度：35会員)
(2) 賛助会員	24会員	(平成30年度：24会員)
(3) 個人会員	4会員	(平成30年度：3会員)
(4) 合 計	61会員	(平成30年度：62会員)

7. 情報公開

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」並びに「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」に基づき、計算書類等を閲覧コーナー及びホームページにて情報公開しました。

8. 外部監査の実施

太陽有限責任監査法人による監査を受け、適正との評価を受けました。